

やさしい中学歴史 8-1 チェック問題 氏名

- (1) 1185年、源頼朝は弟の義経を捕まえるという名目で、全国に[]と[]を置き、地方を取り締まることを朝廷に認めさせた。
- (2) 国ごとに置かれ、軍事・警察などの仕事や、御家人の監督をする役職を[]という。
- (3) 荘園などに置かれ、年貢を集めるなど土地の管理や、治安維持(安全な状態を保つ)の仕事をする役職を[]という。
- (4) 1192年、源頼朝は朝廷から[①]に任命され、現在の神奈川県である[②]で武士による政治を行った。
- (5) 将軍に忠誠を誓い、主従関係を結んだ武士を[①]という。そんな武士が、戦いのときには出陣し、鎌倉や京都の警備を行った。これを[②]という。
- (6) 将軍が御家人の領地を認め、戦いで手柄をたてたときなどには、新しい土地や役職を与えることを[]という。
- (7) 鎌倉幕府には、御家人を統率する[①]、財政や政治一般を担当する[②]、訴訟や裁判を担当する[③]が置かれた。
- (8) 鎌倉幕府において、将軍を補佐する役職を[①]といい、[②]氏がその地位につき、幕府の実権を握るようになった。
- (9) 1221年、鎌倉幕府から政権を取り返そうとして、朝廷の[①]上皇が[②]の乱を起こした。頼朝の妻であった[③]の演説に御家人が感動したこともあり、幕府軍が朝廷軍に勝利した。
- (10) 幕府は朝廷や西国の監視のために、京都に[]という役所を置いた。
- (11) 1232年、執権の[①]は、幕府の先例や武士のならわしをもとにして、最初の武家法である[②]を定めた。

(1) 守護と地頭	(2) 守護	(3) 地頭
(4)① 征夷大将軍	(4)② 鎌倉	(5)① 御家人
(5)② 奉公	(6) 御恩	(7)① 侍所
(7)② 政所	(7)③ 問注所	(8)① 執権
(8)② 北条氏	(9)① 後鳥羽上皇	(9)② 承久の乱
(9)③ 北条政子	(10) 六波羅探題	(11)① 北条泰時
(11)② 御成敗式目		

やさしい中学歴史 8-2 チェック問題 氏名

- (1) モンゴル帝国の5代皇帝である[①]は、1271年に国の名前を[②]として、東アジアの侵略を進めた。
- (2) 8代執権の[①]の時、元が日本に攻めてきた。この元と日本の戦いを[②]という。1度目は1274年の[③]の役で、2度目は1281年の[④]の役という。
- (3) 領地の分割相続や、元寇での恩賞が少なかったことから、御家人の生活は苦しかった。そこで鎌倉幕府は御家人の生活を救うために[]を出したが、御家人の生活はかえって苦しくなった。
- (4) 御家人の不満が高まるのを見た朝廷の[① 天皇]は、鎌倉幕府を倒そうと旗を上げた。[②]は京都の六波羅探題を攻め落とし、[③]が鎌倉を攻め、1333年に鎌倉幕府は滅亡した。

(1)① フビライ=ハン	(1)② 元	(2)① 北条時宗
(2)② 元寇	(2)③ 文永の役	(2)④ 弘安の役
(3) 徳政令	(4)① 後醍醐天皇	(4)② 足利尊氏
(4)③ 新田義貞		

やさしい中学歴史 8-3 チェック問題 氏名

- (1) 鎌倉時代になると農業が発達し、1年の間に二種類の異なる作物をつくる[]が行われ始めた。米の裏作として麦が育てられた。
- (2) 鎌倉時代には、寺社の門前や交通の要地で[]が開かれるようになった。取引には宋銭が使われた。
- (3) 浄土宗を開いたのは[]で、念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変われると説いた。
- (4) 浄土真宗を開いたのは[]で、自分の罪を自覚した悪人こそが救われると説いた。
- (5) 時宗を開いたのは[]で、踊念仏などで布教した。
- (6) 日蓮宗を開いた日蓮は、[]を唱えれば人も国も救われると説いた。
- (7) 座禅によって悟りを開こうとする中国で始まった仏教の宗派を[①]という。日本では、臨済宗を開いた[②]や、曹洞宗を開いた[③]が、その考えを広めた。
- (8) 鎌倉時代の文学では、平氏と源氏の戦いを描いた軍記物の[①]がつくられ、[②]によって語り継がれた。また鴨長明は随筆[③]を著した。
- (9) 運慶と快慶は、[①]像をつくった。これは[②]に置かれている。
- (10) 公家の間では和歌が好まれ、後鳥羽上皇の命令で、藤原定家らが[]を編さんした。

(1) 二毛作	(2) 定期市	(3) 法然
(4) 親鸞	(5) 一遍	(6) 題目
(7)① 禅宗	(7)② 栄西	(7)③ 道元
(8)① 平家物語	(8)② 琵琶法師	(8)③ 方丈記
(9)① 金剛力士像	(9)② 東大寺南大門	(10) 新古今和歌集